

選者のプロフィールと近詠三句



荒川八洲雄（あらかわ やすお）
昭和二十年生れ。愛知県名古屋市長。
中日川柳会会長。愛知川柳作家協会会長
全日本川柳協会常任幹事。
中日文化センター川柳講座講師。中日新聞時事川柳選者。
『川柳作家ベストコレクション 荒川八洲雄』

打てば響く心の弦は高らかに
迷走が続き潮時だと悟る
友の訃に五年日記が落ち着かぬ



片岡加代（かたおか かよ）
昭和二十五年生れ。大阪府大阪市。
番傘川柳本社幹事長。番傘わかくさ川柳会副会長。
朝日カルチャー講師
句集『川柳作家ベストコレクション片岡加代』

ウイズコロナこんな時代が来ようとは
また春にお会いしましょう落葉樹
行間にせせらぎの音風の音



石神紅雀（いしがみ こうじゃく）
昭和三十五年生れ。鹿児島県薩摩川内市。
番傘川柳本社同人。入来わくわく番傘川柳会主宰。
入来文化協会会長。

もう駄目だあなたを好きになっている
困ったな楽しいことに誘われる
訃を聞いた夜は抱かれてから眠る



毛利由美（もうり ゆみ）
昭和三十四年生れ。茨城県つくば市。
川柳文学コミュニティム。



島田駱舟（しまだ らくしゅう）
昭和二十三年生れ。千葉県松戸市。柳歴三十六年。
印象吟句会「銀河」。「柳座」。「ことごと句会」。
川柳デリバリー・ボランティア事務所。
NHK学園専任講師。



三上博史（みかみ ひろし）
昭和三十一年生れ。栃木県都賀郡壬生町。
川柳研究会「鬼怒の芽」共同代表。川柳展望会員。川柳
文学コミュニティム会員。下野川柳会同人。
（一社）全日本川柳協会理事。栃木県文芸家協会理事・
朝明編集委員長・事務局長。読売新聞とちぎ時事川柳選
者。栃木県芸術祭文芸賞川柳部門審査員。
『川柳作家ベストコレクション』三上博史。『川柳の神
様Ⅰ』。『川柳の神様Ⅱ』（近日刊行予定）。『添削から学
ぶ 川柳上達法』

神の手になるやもしれぬ研修医
楽しみは不要不急の待ち合わせ
ママ友の離婚感染力があり

始末書の理想は消えるボールペン
そうかいと社説丸める永田町
一票と馬券親戚かもしれぬ

なで肩の色気を見せるマヨネーズ
豹柄をまとい熟女になるバナナ
置き去りにされて張り切る掃除ロボ